

会員会社紹介



公益社団法人 鉄道貨物協会

公益社団法人 鉄道貨物協会

当協会は、鉄道貨物輸送をご利用頂いているお客様、利用運送事業者様、当協会の趣旨に賛同下さる皆様、JR貨物を含む貨物鉄道事業者の4者で構成されています。そして、「国民生活に不可欠な物資の安定供給」と「地球環境保全」という公益の両立を事業目的とし、「鉄道貨物輸送の応援団」として活動しています。

1. 「本部委員会」の活動

当協会本部内に「利用促進委員会」と「輸送品質向上委員会」を設置し、鉄道貨物輸送の特性や長所を活かすことができるよう調査研究活動を行っています。具体的には荷主企業や利用運送事業者等に対するヒヤリング・アンケート調査の実施や輸送試験などを行い、その結果を基に各委員会で審議し、具体的な提案と提言を取りまとめています。その提案・提言は「本部委員会報告書」として^{へんさん}編纂し、行政機関や主要図書館および鉄道貨物輸送関連機関約1,600箇所に寄贈をしています。



2. 支部活動

当協会には全国に18の支部があり、荷主企業や利用運送事業者の声がより反映できる場として「利用促進会議」を開催しています。本部委員会と連携を取りながら、鉄道貨物輸送の利用促進、輸送品質の向上を図っています。

3. 「MONTHLYかもつ」の発行

当協会の日頃の活動やイベント等への出展の様子、当協会会員企業の情報や鉄道貨物輸送に関する情報を取りまとめ、「MONTHLYかもつ」として発行しています。

会員の皆様には毎月ご提供するとともに、当協会の活動に関するページはホームページにて公開をしています。

4. 貨物時刻表の発行

毎年ダイヤ改正にあわせて「貨物時刻表」を発行しています。近年、貨物時刻表の人気が高まっており、貨物鉄道愛好家以外にも楽しんでご覧いただけるような記事を増やすことにより、鉄道貨物輸送の魅力や安全・安定性について知っていただく事を目指しています。



5. エコレールマーク普及活動

当協会は、一般消費者に対する「物流の見える化」を図る為、一定量以上の輸送を鉄道利用した商品に添付できる環境ラベル「エコレールマーク」制度（国土交通省にて制定）の事務局になっています。「エコレールマーク」認知度向上のため、全国で開催される各種の環境展や鉄道関係のイベントに参加するとともに、実際に「エコレールマーク」認定商品を販売している流通店舗内での広報活動も行っています。

また近年は次世代を担う児童への啓発活動が重要であると考え、学校や児童館への「エコレールマーク出張型教室」の実施にも力を入れています。



6. 最後に

物流業界における担い手不足が深刻化するなか、鉄道を活用したモーダルシフトは大きな関心を集めており、当協会の活動に対する期待も一層高まっていると感じています。「鉄道貨物輸送の応援団」として積極的に活動を展開してまいりますので、引き続き皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【公益社団法人 鉄道貨物協会 調査部 神田 靖】